



文化博物館だより 第283号

2009年7月23日

みなさん、こんにちは。夏休みに入り、少しずつ子ども達の姿が増えてきました。楽しい夏の思い出を作ってくださいね！

● むかし遊びに夢中！！

コマ回しにけん玉、ベッタンや竹鉄砲……。懐かしいおもちゃを教えてくれる、文博ボランティアさんのイベント「むかし遊び塾・ぶんぱく」が行われました。

夏休みに入ったばかりの19日(日)、のぼりをたてて参加をよびかけると、親子連れで来館してくれた子ども達など数名が体験学習室に訪れてくれました。

コマやベーゴマは、ひもの巻き方や投げ方のコツを教えてもらい、失敗しても「残念やったなあ～、もっかいやろう！」とボランティアさんに励まされながら、子ども達は何度も挑戦。お父さんやお母さん達も一緒に、歓声をあげながら楽しみました。

けん玉をしていた子は、お父さんと親子対決！先にけん先に玉をおさめたのは、お子さんの方でした(お父さんも後で成功！)。

挑戦しているうちに、子ども達は熱中し、どんどん上達していくので、後半はボランティアさん達も感心しながら様子を見守っていました。



←実施している日は、のぼりがたちます



コマやけん玉に挑戦！

【次回のお知らせ】

8月2日(日) 午後1時30分～

- * 参加希望者は、直接会場にお越し下さい。
- * のびのびパスポートを受付で提示すると、観覧料が免除されます。

みなさん、日食はご覧になりましたか？残念ながら、曇っていて見られなかったという方がほとんどではないでしょうか。最近では、太陽観測用のメガネが販売していたようですが、うちの父が小さい頃にも日食があり、ガラスにマッチをすってススをつけて黒くして日食を見たそうです。昔は、みんなそうやって工夫していたんですね。